

久慈工魂

生徒の輝く姿が見える楽しい学校

久慈工祭は、3年ぶりに、一般公開とする予定です。現在、学習の成果等を公開するため、専門学科を中心に準備を進めています。地域の多くの皆様に、本校の教育活動の取組をご覧いただきたいと思います。

インターンシップ

本校のインターンシップ（就業体験）は、「産業現場において実践的な知識・技能に触れ、主体的な職業選択等の能力や職業意識の育成を図る。」ことを目的として、3日間の日程で実施しています。2年生22名は、10月12日より久慈地域の企業・事業所において、工場や住宅の建設現場等での作業に取り組みました。

建設環境科2年の畠山広幸君は、「株式会社岩瀬張建設では、3日間のインターンシップを通して、コミュニケーションの取り方や挨拶の大切さを改めて実感することができました。」と感想を述べていました。



テクノメッセ

ものづくり産業が集積する、県南部の北上市で開催された「きたかみ・かねがさきテクノメッセ」に、1年生が参加してきました。約60の企業や団体が出展した3次元機器などの最先端技術を見学しました。



講座：地域未来学

第3回の講座は、大阪大学大学院人間科学研究科の太田貴大准教授によるオンライン講義です。「SDGsと自然共生」をテーマに、SDGsの概要説明から、講義がスタートしました。



続いて、自然の恵み（生態系サービス）に関する事前課題をグループごとに回答し、生態系サービスの供給の仕組みや分類、多様性について、理解を深めました。また、生態系サービスを維持管理するために必要な行動、社会の仕組みなどを、自然共生の視点から各グループで考察しました。

花壇整備

久慈工祭（10月29日・30日）の開催に向けた環境美化の一環として、保健委員会が花壇の整備に取り組みました。PTA役員の皆さんにもご協力をいただいて、ビオラの苗を中庭に植え付けました。

